

平成 28 年度 後期 集合研修テキスト訂正のお知らせ

テキスト訂正（本テキスト内にて、以下の誤りがありました。訂正して深くお詫び申し上げます。）

正誤箇所	誤	正								
56 頁表組一番下 152 頁右列中央 表組一番下	購入者による商品の口コミや使用感など書込の記載 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">記載あり</td> <td style="text-align: center;">記載なし</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">492 (95.3%)</td> <td style="text-align: center;">24 (4.7%)</td> </tr> </table>	記載あり	記載なし	492 (95.3%)	24 (4.7%)	購入者による商品の口コミや使用感など書込の記載 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">記載あり</td> <td style="text-align: center;">記載なし</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">24 (4.7%)</td> <td style="text-align: center;">492 (95.3%)</td> </tr> </table>	記載あり	記載なし	24 (4.7%)	492 (95.3%)
記載あり	記載なし									
492 (95.3%)	24 (4.7%)									
記載あり	記載なし									
24 (4.7%)	492 (95.3%)									
75 頁 囲み部分の表記 1行目	平成 29 年 1 月 1 日から平成 33 年 12 月 <u>1日</u> までの	平成 29 年 1 月 1 日から平成 33 年 12 月 <u>31日</u> までの								
86 頁表組3段目 170 頁左列下 3段目	脱水症状に気を付けるように補水に <u>いて</u> 説明する。	脱水症状に気を付けるように補水に <u>ついて</u> 説明する。								
87 頁 Q2 表組 4 段目	顧客の <u>感</u> を大切に！	顧客の <u>勤</u> を大切に！								
87 頁 Q3 表組「特徴」の欄 171 頁左列下段	比較的 <u>経度</u> 。	比較的 <u>軽度</u> 。								
90 頁麻薬鎮咳成分表組 173 頁左列中央	モルヒネ <u>を</u> 同じ基本構造をもつ。	モルヒネ <u>と</u> 同じ基本構造をもつ。								
92 頁漢方薬① 174 頁右列上 1 段目 葛根湯	適す人・適す症状の欄 かぜのひき始めにおける諸症状、頭痛、肩こり、筋肉痛、手足や <u>方</u> の痛みがある場合	適す人・適す症状の欄 かぜのひき始めにおける諸症状、頭痛、肩こり、筋肉痛、手足や <u>肩</u> の痛みがある場合								
92 頁漢方薬② 174 頁右列下 1 段目 小青竜湯	構成生薬の欄 マオウ、シャクヤク、カンキョウ、カンゾウ、ケイヒ、サイシン、ゴミシ、ハンゲ、 <u>セッコウ</u>	構成生薬の欄 マオウ、シャクヤク、カンキョウ、カンゾウ、ケイヒ、サイシン、ゴミシ、ハンゲ <u>（セッコウを削除）</u>								
96 頁7行目 176 頁左列下	<u>コデイ類</u> を含む	<u>コデイン類</u> を含む								
96 頁 13 行目 176 頁右列上	<u>テ</u> キストロメトルファンの中枢への作用が出て	<u>デ</u> キストロメトルファンの中枢への作用が出て								
100 頁 181 頁右列中央	中毒性表皮 <u>壊死症</u>	中毒性表皮 <u>壊死融解症</u>								
107 頁 Q15【解説】	正しい手洗い法。速乾性擦り込み式手指消毒薬についても下記のように <u>刷り込み</u> をするように説明します。	正しい手洗い法。速乾性擦り込み式手指消毒薬についても下記のように <u>擦り込み</u> をするように説明します。								
111 頁「ユナニ医学」下から2行目	イブン・シーナー (Avicenna, 980- <u>1307</u>)	イブン・シーナー (Avicenna, 980- <u>1037</u>)								
126 頁上段表組 197 頁左列上	参蘇飲 (<u>さん</u> そいん)	参蘇飲 (<u>じん</u> そいん)								
134 頁 五臓(ごぞう)	肺・脾・肝・腎の5つがある。	肺・ <u>心</u> ・脾・肝・腎の5つがある。								
148 頁右列下 給付種類別支給金額	<u>支給金額単位抜け</u>	<u>（単位：千円）</u>								
156 頁左列下 テレビ CM の評価	<u>薬局ビジョン、院内ビジョンを見たことのある人</u>	<u>テレビ CM を見たことのある人</u>								
162 頁左列上	スマイルケア食「黄」 (<u>えん下</u> 困難者用食品) スマイルケア食「赤」 (<u>そしゃく</u> 困難者用食品)	スマイルケア食「黄」 (<u>そしゃく</u> 困難者用食品) スマイルケア食「赤」 (<u>えん下</u> 困難者用食品)								
182 頁左列中央	細菌感染によって引き起こ <u>さる</u> 肺炎	細菌感染によって引き起こ <u>される</u> 肺炎								
191 頁右列中央	■東洋医学の考え方 <u>根本治療とも呼ばれる。</u> ■西洋医学の考え方 <u>対処療法とも呼ばれる。</u>	■東洋医学の考え方 <u>削除</u> ■西洋医学の考え方 <u>削除</u>								

192 頁左列下
196 頁右列上
中間証を追加

実証・虚証

漢方薬を選択するときの指標となる

実証

- ・体力がある
- ・便秘しやすい
- ・筋肉質(肥満)
- ・大食い
- ・暑がり
- ・イライラ症状
- ・喉が渇きやすい

虚証

- ・体力がない
- ・下痢しやすい
- ・痩せ型
- ・食欲不振
- ・寒がり
- ・胃腸が弱い
- ・疲労感

実証・中間証・虚証

漢方薬を選択するときの指標となる

実証

- ・体力がある
- ・便秘しやすい
- ・筋肉質(肥満)
- ・大食い
- ・暑がり
- ・イライラ症状
- ・喉が渇きやすい

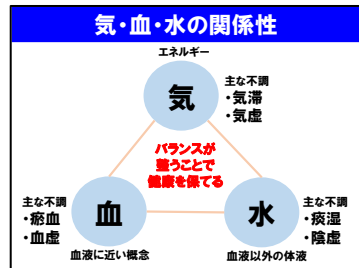
中間証

- ・バランスの良い理想の健康体
- ・代謝機能正常
- ・体温正常
- ・生活習慣が規則正しい
- ・病気になるにくい

虚証

- ・体力がない
- ・下痢しやすい
- ・痩せ型
- ・食欲不振
- ・寒がり
- ・胃腸が弱い
- ・疲労感

193 頁右列上の次
新規スライド追加

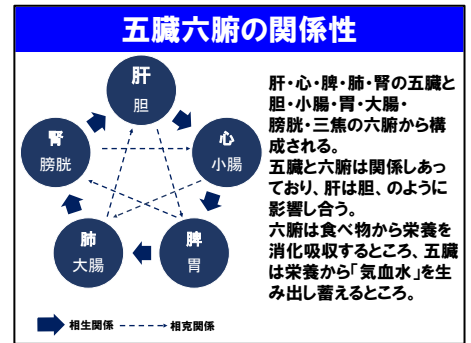


診断技法 四診(ししん)

中医学(漢方共通)では、診療方法である四診を用いる。

- 問診(もんしん) ... 質問をする
⇒ 現病歴や既往歴、生活習慣、身体に関する悩み
- 望診(ぼうしん) ... 視覚(見る)
⇒ 動き、体格、顔色の他、舌の色や形を見る
- 聞診(ぶんしん) ... 聴覚と嗅覚
⇒ 声の大きさや張り、体臭や口臭においを嗅ぐ
- 切診(せつしん) ... 触覚(さわる)
⇒ 脈やお腹に触れ抵抗感や圧痛の有無を確認

追加



193 頁右列下
問診のポイント

主のお困りごと(主訴)を中心として

主のお困りごと(主訴)を中心として

196 頁右列上の次
新規スライドを追加

実証・虚証

漢方薬を選択するときの指標となる

実証

- ・体力がある
- ・便秘しやすい
- ・筋肉質(肥満)
- ・大食い
- ・暑がり
- ・イライラ症状
- ・喉が渇きやすい

虚証

- ・体力がない
- ・下痢しやすい
- ・痩せ型
- ・食欲不振
- ・寒がり
- ・胃腸が弱い
- ・疲労感

症状に合わせた漢方処方例①(風邪)

■風邪の引き始めで寒気と熱感がある場合

実証

- ・汗が出ない
- ・上半身がづらい

葛根湯(かっこんとう)

虚証

- ・汗をかき頭痛
- ・頭重感
- ・鼻閉
- ・鼻汁

桂枝湯(けいしとう)

追加

実証・中間証・虚証チェックシート

正確に判定するには漢方専門の医師の診療が必要ですが、体質の傾向を知るための指標として利用する。実証、中間証、虚証は体質や季節などその時々で変わっていくもので、ずっと同じ証というわけではない。

項目	実証	虚証	どちらともいえない
体格	筋肉質	痩せ型	
声	大きい・力強い	小さい・弱々しい	
顔色	血色が良い	青白い	
食欲	旺盛、食べるのが早い	少食、食べるのが遅い	
疲労	感じない	疲れやすい	
血圧	高め	低め	
飲食	冷たいものを好む	温かいものを好む	
生活	不規則	極めて規則的	

実証か虚証にチェックした数が5個以上の場合は、その証の傾向にある。5個以下の場合は中間証の状態にあるが、他の証の要素も含まれるので注意が必要である。

202 頁左列下

八味黄丸

八味地黄丸